

リアルタイム体温・心拍数モニタリング装置

J E R P M - 2 0 0 0

■開発経緯

本製品は、放射線防護装備を装着して行う原子力施設の点検・保守作業への身体負担が大きく熱中症の発症につながる恐れがあります。このような環境下において作業員の身体の状態をリアルタイムに監視し、客観的に管理することを目的として、開発されました。

■用途

1. 体力的負担が多く掛かる作業員の身体負担リアルタイム遠隔監視システム
2. 防護衣、防護具開発時における作業員装着時、身体負担評価システム
3. スポーツ競技者の競技中リアルタイム身体負担評価システム

リアルタイム表示グラフ例



特長

- 体温、心拍数をリアルタイムモニタリング
測定した体温、心拍数等のデータを無線で送信し、PC上でリアルタイムに監視することができます。
- 軽量、コンパクトデザイン
- 5種類のデータを液晶表示
体温、心拍数、温度、湿度、電池電圧を自動切り替え表示すると共に、記憶媒体へ記録します。
- 表示ソフトで、各自の身体負担状態を表示
各測定項目ごとに、表示と任意にアラーム設定が出来ます。
- 複数人のデータを同時にモニタリング

センサー装着例



赤外線捕捉体温センサー

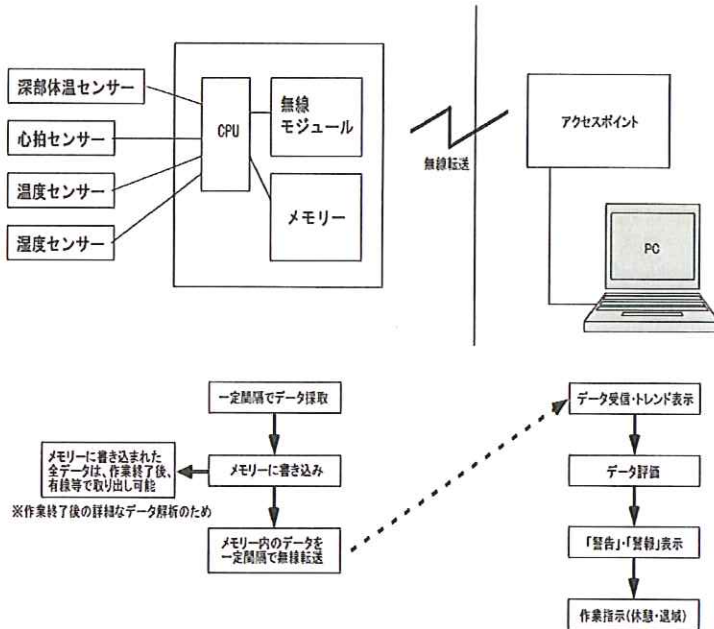
心拍数センサー

機器構成

- ・測定器本体（付属品：心拍数センサー、温度・湿度センサー、microSDカード）
- ・鼓膜温度センサー
- ・受信用アンテナ
- ・表示ソフト（CD-ROM）、なお、PCは別途必要です。



基本的な構成例



仕様

外形寸法	測定器本体寸法 90×60×20(mm)
電源	単4型ニッケル・水素蓄電池3本内蔵、充電して使用
電池寿命	連続10時間以上使用可(通常使用時)
重量	約82g 測定器本体
液晶表示機能	深部体温、心拍数、温度、湿度、電池電圧
データ送信	周波数(303.2MHz帯)により、リアルタイムで測定データを送信
データ記録	記録媒体(microSDカード)を内蔵しており、データ送信と同時に測定データの記録が可能(深部体温、心拍数、温度、湿度)
アラーム機能	表示ソフト上で、深部体温と心拍数のアラーム設定と表示が可能
運用台数	PC 1台について同時運用数10台
その他	生活防水機能(オプション)

本装置の使用にあたっては使用環境に応じた対応が必要になるため、仕様についてはご相談願います。

※仕様は改良のため予告なく変更する事があります。

JAPAN ENVIRONMENT RESEARCH CO., LTD.
株式会社 日本環境調査研究所

本社 160-0023東京都新宿区西新宿7丁目8番13号栗原ビル
TEL 03-3367-3281、FAX 03-3367-5934

技術開発研究所 : 342-0008 埼玉県吉川市旭8番3号
TEL. 048-991-9461 FAX. 048-991-9460
青森営業所 : 0175-72-2130 茨城営業所 : 029-860-5073(原子力)
仙台営業所 : 022-715-6081 静岡営業所 : 0537-86-7176
福島営業所 : 0240-32-6017 掛川オフィス: 0537-28-8181
柏崎営業所 : 0257-21-4868 名古屋営業所: 052-588-5875
東京営業所 : 048-991-9461 大阪営業所 : 06-6251-2099